

県電設協会

入札契約制度説明会

一般競争、総合評価等 国の動き踏まえ解説



変革する入札制度について理解を深めた説明会
＝鹿児島市の鹿児島電設会館で

県電設協会（山ノ内文治会長）は9日、鹿児島市の鹿児島電設会館で入札契約制度に関する説明会を開いた。約50人の参加者は、刻々と変化する

国の動向等を踏まえ、拡大する一般競争入札の動きや総合評価方式の概要等について学んだ。

昨年4月の品確法施行を受け、国は総合評価方式の導入や一般競争入札

の拡大、低入札によるダンピング対策等を積極的に実施。説明会では、同協会の河野竹重技術副委員長（株大鹿電業）が、その仕組みや内容等について触れ、この動きは、

将来的に県・市町村など各自自治体レベルまで及ぶものと考えられる」と今後の方向性等を示した。

今年度から県も試行予定の総合評価方式については、現在国が実施する簡易型、標準型の評価項目等を説明。「簡易型は、主に施工実績や技術者能力などを重視。標準型は、発注者が求める技術提案の項目が重視されている」と解説した。

18年度専攻建築士審査評議会

76件の応募を審査

県建築士会

県建築士会（守真和弘会長）は9日、鹿児島市の県住宅供給公社ビルで18年度専攻建築士審査評議会（友清貴和議長・鹿児島大学工学部教授）を開き、県内各地区から応募のあった76件を審査した。

同制度は、消費者保護の観点に立ち、高度化かつ多様化する社会のニーズにこたえるために、建築士の本県で誕生しま

士の専門領域および専門分野を表示し、責任の明確化を図る目的で実施されているもの。専門領域としては、まちづくり、設計、構造、環境設備、生産、棟梁、法令の7領域のほか、今回から新たに教育研究の領域が設けられている。

会の冒頭、守真会長が「昨年、181人の選考建築士が本県で誕生しま

山ノ内会長は、「変革する入札制度は、企業経営の根幹に関わる大きな問題。各自自治体の動きなども注視し、十分な知識業務に携わってほしい」と話した。

審査では、17年度の審査経緯の確認や予備審査の結果などが報告。審査方法等の確認を行った後、審査員ごとに振り分けられた申請書類をチェック。提出書類の漏れはないか、基準を満たしているかなど細かく確認していた。

最終的に76件すべてが審査をパスした。

審査を終えた76件について、今回、6月に予備審査を終えた76件について、審査の結果などが報告。審査方法等の確認を行った後、審査員ごとに振り分けられた申請書類をチェック。提出書類の漏れはないか、基準を満たしているかなど細かく確認していた。

最終的に76件すべてが審査をパスした。

審査を終えた76件について、今回、6月に予備審査を終えた76件について、審査の結果などが報告。審査方法等の確認を行った後、審査員ごとに振り分けられた申請書類をチェック。提出書類の漏れはないか、基準を満たしているかなど細かく確認していた。

県建造物解体業連合会が見舞い金

出水市と被災者への励みに

県建造物解体業連合会（江藤正幸会長）は9日、「18年7月豪雨」で甚大な被害に遭った出水市役所とさつま町役場を訪れ、「被災者への少しでも励みになれば」と見舞い金を贈呈した。

出水市役所では、江藤会長と鶴長親雄地区長、岩崎昇副地区長、田淵慎一理事ら出水市在住の会員が訪れ、渋谷俊彦市長に手渡した。市長は「ご好意に感謝します。被災者の皆さ



産業（株）岩下建設（株）小田原建設（株）柏木産業（株）小畑商店（株）タ イセイ工務店（株）田淵組（株）田淵産業（株）長崎組（株）浜田組（株）ヒ

ラヤマ（株）福井組 丸 岩建設工業（株）【川薩地区】（株）有川組（株）入来建設（株）開成（株）都答院土木（株）小園建設（株）木場建設

岩建設工業（株）【川薩地区】（株）有川組（株）入来建設（株）開成（株）都答院土木（株）小園建設（株）木場建設

県瓦工事業組合が街頭キャンペーン

瓦屋根の耐久性PR

県瓦工事業組合（池堂一雄理事長、協賛）は8日、鹿児島市の鹿児島中央駅東口広場で「屋根の日」にちなんだ街頭キャンペーンを行った。



同活動は、屋根の末広がりの形にちなんで定めた8月8日の「屋根の日」に合わせて実施するもの。全日本瓦工事業連盟や全国陶器瓦工業連合会、全国いぶし瓦組合連合会、鹿児島市瓦工組合の3団体で主体となる。東口広場で

中央東口広場で「屋根の日」にちなんだ街頭キャンペーンを行った。

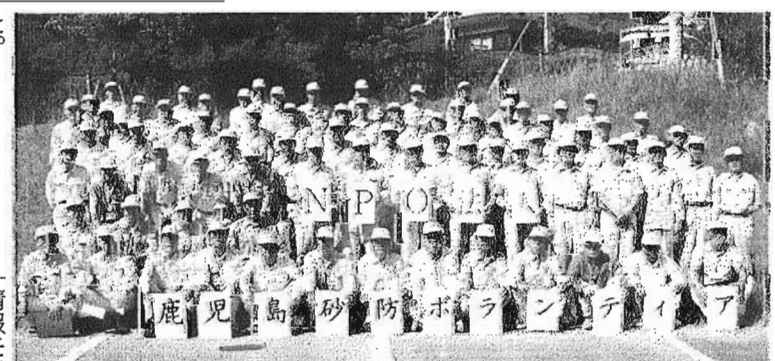
同活動は、屋根の末広がりの形にちなんで定めた8月8日の「屋根の日」に合わせて実施するもの。全日本瓦工事業連盟や全国陶器瓦工業連合会、全国いぶし瓦組合連合会、鹿児島市瓦工組合の3団体で主体となる。東口広場で

慎重に審査を行う審査員＝鹿児島市の県住宅供給公社ビルで

慎重に審査を行う審査員＝鹿児島市の県住宅供給公社ビルで

鹿児島砂防ボランティア協会

139カ所を緊急点検



緊急点検に出動した会員＝さ、だきたい」と挨拶。つま町の北薩広域公園で

稲田理事長は「現役時代に培った目で確かな点検をお願いしたい。炎天下での活動なので熱中症には十分注意していた

情報発信したが、今回の活動は、被災箇所を含む全数個所の現況点検とともに、警戒避難体制がうまく機能したどうかの検証と防災意識の啓発が主要な目的。調査結果は、後日、砂防課に報告され、今後の対策の基礎資料に活用される。

曳家(ひきや)工事・解体工事
土木一式工事・建築一式工事
株式会社 大城
鹿児島市宇宿町1955-1
TEL(099)275-3600(代)
FAX(099)275-3601